

利用者懇談会報告

総合情報処理センター
水田 智史
stmizu@cc.hirosaki-u.ac.jp

平成7年2月に総合情報処理センター(以下「センター」)の計算機システムが更新されて、早一年が過ぎました。そこでこの機会に、センターに対するユーザの皆さんからのご意見・ご要望をお聞きする目的で、平成7年12月22日(金)午後3時から理学部小会議室において利用者懇談会が開かれました。

当日ユーザの皆さんから出された主なご意見・ご要望と、それに対するセンター側の回答をまとめてみました。なお、回答については持ち帰りで検討させて頂いた分も含んでいます。

ユーザ 現在、センターのシステムでは利用するアプリケーションに応じて異なるマシンにログインする必要があるが、一台のマシンからすべてのアプリケーションを利用できるようにして欲しい。

センター センター内のマシンは、ファイルサーバ、アプリケーションサーバ、画像処理装置等、それぞれが異なった役割を担っています。また、アプリケーションの中にはある特定のマシン上でしか動かないものもあり、一台のマシンですべてのアプリケーションを利用していただくのは現状では難しいかと思われます。

ユーザ Mathematica のライセンス数(現在2ユーザ)を増やして欲しい。

センター ユーザ数無制限のライセンスを購入し、ajara にインストールする予定です。

ユーザ ネットワークの障害がしばしば起こるので、何とかして欲しい。

センター ゲートウェイマシンである neputa の不具合が主な原因のようですが、OS のバージョンアップをするなどの対策を講じています。

ユーザ 研究用システムと教育用システムのメール環境で異なる漢字コードが使われているので、統一して欲しい。

センター これまで教育用システムのメール環境では、JIS コードを用いてきましたが、現在は EUC に統一しています。

ユーザ データベース作成用のアプリケーションはインストールされていないのか。

センター owani8 に「ORACLE」がインストールされていますので、ご利用下さい。

ユーザ データベースを構築する場合、ディスクスペースを大量に使うことになるが、何らかの対応をしてもらえるのか。

センター 今のところデータベース構築用に特別な制度は設けていません。30MB を越えるようでしたら、「ハードディスク利用申請書」を提出して割り当てを受けて下さい。

ユーザ 教育支援システム「Lecss」の使い勝手が良くない。

センター 学生の出欠情報の不具合等、大変ご迷惑をおかけしています。ユーザの方にとって便利なシステムになるように、今後も引続き納入業者側に要望を出していきます。

以上